

審議会議事録（平成23年7月6日開催）

開会から会長あいさつまで

- ・事務局開会あいさつ
- ・会長あいさつ

議事1) 料金改定について

会長 本日の審議内容は料金改定になります。事務局からいくつか案を作っていたいただきましたので、それにつきまして審議の程よろしくお願ひします。

事務局 今回の料金改定資料は、平成22年度の決算、今後の施設整備計画等を盛り込んだ財政収支をもとにシミュレーションを行い、いくつかの案を作成しました。料金の算定期間は、日本水道協会の料金算定要領を参考にし、平成24年度から平成28年度までの5年間としています。

前回の審議会でも、ご確認をいただきましたが、今回の料金改定は、宗像地域と福津地域で異なる水道料金の統一に重きを置いていますので、現在、宗像・福津両地域で採用されております現行の基本料金、従量料金の二部料金体系を踏襲し、より安くて、料金体系がシンプルな福津地域の体系をベースに調整をしております。

それでは、審議会資料の1ページ水道料金体系をご確認ください。上段が現行の宗像地域、福津地域の料金体系です。これは前回資料と同じものになります。下段が新料金体系（案）です。それでは概略説明を行います。

まず、ケース1は、単純に宗像地域の料金を、水道料金が安い福津地域の料金体系に併せたものです。この場合の5年間の平均改定率はマイナス2.74%となります。

ケース2は、マイナス5%程度値下げした場合の料金体系です。ケース1、ケース2につきましては、前回の審議会で説明済みです。

続きまして、参考案は、前回の審議会の中で、5年後の平成28年度に、損益0（ゼロ）にすると、どこまで値下げが出来るか、確認したいとのご意見がありましたので作成したものです。この場合の平均改定率はマイナス12.34%となります。ただし、これはあくまでも、参考までの資料です。参考案では6年目以降がマイナス収支となりますので、実質、難しいかと思われます。

最後に事務局案ですが、前回の審議会の中で、ケース2のマイナス

5%程度の値下げをベースに、検討、調整のご意見をいただきましたので、料金算定期間の5年間、更に5年後、平成33年度までの財政収支を見通して、料金体系を作成したものです。この場合の平均改定率はマイナス7.61%となります。

資料の詳細につきましては、お手元の資料、平成23年度(第2回)宗像地区水道事業運営審議会資料に沿ってご説明いたします。

資料より(説明)

- 会長 これにつきまして、審議の程よろしいでしょうか。
委員のみなさま、それぞれのケースについてのお考えをお願いします。
- 委員 借入金の残高と補てん財源が、今後どのようになるのか教えていただきたい。
- 事務局 平成22年度決算見込みで企業債(借入金)の残高が62億円となっています。補てん財源につきましては35億円あります。
- 委員 そうしますと、62億円の借入金は、平成33年度末も変わらず62億円残るのですか。
- 事務局 いいえ。
平成22年度末で約62億円の企業債残高が残っております。収支計画の中にもありますが、借入金については毎年償還し、10年後、平成33年度末には、約18億円程度まで減る予定です。
- 委員 そうしますと財政状況は非常によいということですかね。
- 事務局 そういうことになります。
- 事務局 資料6ページ、財政収支の中で、資本的収支の収入の企業債で確認いたしますと、平成23年度では、3億1千6百万円、平成24年度は、1千1百万円の企業債の借入を予定しております。企業債につきましては、今後はできるだけ借入をしない方向で調整していきますので、借入金の残額については減少していきます。
- 委員 企業債については、自治体の財政状況を勘案すると、減少する方がよいですからね。
- 委員 料金改定については、基本的に事務局案が妥当であると思います。資料9ページ、料金比較表の宗像市を見ると、少なく使う人より、多く使う人の方がお得感があると考えてよいのか。
- 事務局 現在、宗像地域の大量使用者の水道料金が高いので、それを福津地域に合わせ、更に値下げ部分があります。よって、今現在の料金と比較して、それだけ料金が下がるということです。大量使用した部分の料金単価が下がることにより、井戸水を利用して大量使用者が井戸から水道に切替わる可能性もあるのでは。と思っています。
- 委員 分かりました。ありがとうございます。
単純な料金体系の方が利用者は分かりやすいし、複雑な料金体系は、

やめた方がよいのでこれでよいと思います。

利用者は、安くなったと感じると思います。努力していただいていると思います。

委員 資料の1ページ、福津市の厚生事業官公署用というのが非常に高いようですが、これはどういう施設が対象なのですか。

営業・工場用が8 m³で1, 390円。官公署用が1, 785円。使用料が違うのはなぜですか。

事務局 官公署用とは、学校・市役所関係等です。このような事業所につきましては、使用水量が多いということで、基本水量を通常の8 m³では無く10 m³にしております。その差額2 m³の、m³当たりの単価を差引すれば料金的にはほとんど変わりません。

料金体系につきましては、今、おっしゃられましたように、若干わかりづらい部分もありますので、今回の改定でそのあたりも全て一般用ということで料金体系を統一したいと考えております。

委員 どうして、福津地域はこのような用途別に分けたのですか。

当時は、工業用地とか政策的なものがいろいろあったのでしょうか。

事務局 そのように記憶しています。

会長 仮に大きな災害で浄水場が被害を受けた場合は、国から激甚災害等の指定を受け、補助金が出るという考えですか。

事務局 災害時については、一昨年に事務組合でもありましたが、国庫補助制度があります。仮に災害が発生したとしても、財源状況からみて大丈夫かと思われま。

会長 他にご意見はございませんか。

具体的に確認しますと、ケース1案は、宗像地域の料金を水道料金が安い福津地域の体系に合わせるだけなので値下げ幅は少ない。

ケース2案は5%程度の値下げ。

参考案は極端なケースで、料金算定期間である最終年度の平成28年度の収支が0「ゼロ」となるように積算すると12.34%の値下げが出来るが、その先の収支はマイナスです。

それから、事務局案は、マイナス7.61%の値下げになります。いくつかのケースがありますが、最終的には、7%程度の値下げで行くかどうかということになるかと思われま。

委員の方々はどう思われま。

委員 北九州市からの受水単価が今後段階的にアップする等の費用を見込み、その上で10年後、平成33年度の収支が2,700万円の黒字になるということであれば事務局案で良いかと思われま。あるいは事務局案より、もう少し値下げしても良いのではという感じもしま。

そのあたりが水道事業の統合効果、大井ダムの廃止の効果によるものではないかと思えます。

会長 他の委員の方はいかがでしょうか。

委員 事務局案が妥当なのではないかと思えます。

委員 このような料金は、何をもって高いのか、安いのかだと思います。一つは、よそと比較してどうか。もう一つは、収入に対してどうかだと思うのですが、私は静岡県から引っ越して来ました。こちらに来てびっくりしたのが水道料金です。宗像で生まれて育った方は比較する対象が九州内だけではないかと思えますが、他県から来たものにとって、水道料金は高いです。全国的にどうなのかという比較をしても九州全体の水道料金は高いですね。その中でも宗像は高い。一方で収入に対する割合はどうかというと、いずれにしても高い。料金を安くしたいが経営が成り立たない。水道事業は、水道料金収入が高い割合を占めていますので、料金を下げるのは難しい。料金をもっと下げる方法として、北九州市から受水を増やす検討もされてみたのか。ここだけの比較なら少しでも下がることで市民の皆さんは、喜んでくれるでしょうが、よそから見たらとにかく高いですね。水道に対して悪いような印象があります。その事だけはお伝えしたいと思えます。

委員 以前、熊本の先生から講演をいただいた時に熊本はダムはいらないし、湧水もおいしいと言われました。水道料金が高いのは、宗像の地形、土地柄の問題があるのではないかと思えます。もう一つは、ビジョンに出していただいたような森を守るとか伏流水を大事にするとか。本当は水道事業とは関係ないところで、自然への環境問題とか訴えたいと思ったりもします。

委員 熊本は阿蘇、静岡は富士山の地下水が豊富にある。宗像地域の水道料金が高いのは地形の問題でしょう。

会長 水道料金は、事業の設備投資を行った時期の問題もある。新しく浄水場を造ればそれだけ借入に伴う償還金も増えるでしょうから。

委員 資料の6ページで見ますと、平成31年度以降は、企業債を借りなくても経営が成り立っていくようになっている。これは非常に健全なあり方だと思います。この時期になったら環境も変わり計画の見直しが必要となってくるでしょうけど。事務局案が妥当だと思います。

委員 今は、北九州市からの受水が1万トンですが、将来的には、今の水道管の大きさであればどれだけ増やせるのですか。限度があるのですか。

事務局 現在の対応であれば、増やせる可能性は十分あると思えます。北九州市からの受水は今年度より開始したばかりで、福岡都市圏との関連もあります。今後はそういう話も詰めたいと考えております。

平成28年4月から北九州市からの受水は3千トン増えます。そのころには、増量も含めて具体的な話ができるのではとっております。

会長　ここで仮に7%程度の値下げとなった時に、宗像・福津の両市民が値下げ率に差があるので心配します。その点は大丈夫でしょうか。

事務局　今回の料金改定は、宗像地域と福津地域で異なる料金の一元化が大前提ですのでいたしかたないと思われま。

委員　一元化した上で、今よりも値下げしました。ということですよ。

会長　それでは、議題1の料金改定につきましては、事務局案でよろしいのではないかという意見だと思います。

会長　10分間休憩します。

議事2) その他「水道ビジョン等」答申案について

会長　お配りしました答申書(案)をご覧ください。ビジョン、水道料金等についての文言等でお気づきの点がありましたらご意見をお願いします。

委員　水道ビジョンについて、1行目の「評価」という文言は入れなくても良いのでは。

会長　この「評価」というのは、具体的に何か意味があつてですか。

委員　違和感がなければよいのですが。

会長　これは分析し、それについて議論したという意味ですよ。このままでよいのではと思います。

委員　ビジョンについての1で、「安心・安全な水を安定して供給」とありますが、市民の皆さんが一番関心のあるのは価格ですよ。「低廉」に供給できる。安く供給できる。という表現を出来るならば取り入れていただきたい。

事務局　安くというのは、「水道料金のあり方」で何%程度の値下げという文言があります。そちらでカバーできるのではないのでしょうか。

委員　それは各論ですね。総論の中にこういう風な主旨で「低廉」をしますよ。その中に安いというのを大きなテーマとして入れ込みました。そして具体的には、各論の料金体系になると思うのですが。

委員　委員の言われる「低廉」というのは、リーズナブルという意味だろうと思います。ただ、それが安ければいいという風に響きませんか。言葉の使い方が難しい気がします。

委員　「安心・安全な水」を、安定してなおかつ安くするのですよ。

委員　なおかつ安くというと絶対的に料金を下げろという風に響きませんか。

- 委員 だから今回値下げするのでしょうか。
- 委員 そうではなく、徹底的に下げろという風に響きませんか。
- 委員 ここは水道のビジョンですから、市民が何を求めているかという、やはり「安心して安全にかつ安い水を」という、この3つは、必ず出てくるのではないのでしょうか。
- 委員 このビジョンを読んだ方が色々な背景を知って、読まれるのならよいのですが、とにかく安いとか環境のこととか。「低廉」という言葉を入れた途端に安いということばかりに動かれるより、適切な価格とか、より経営努力をするとか、何か違う言葉を入れることは賛成しますが、安さだけを入れられるのはどうかと思います。
- 委員 言葉の使い方については、最初にビジョンを作成していく中で話し合いましたよね。その時に今回と同じ様な議論になり、取りまとめをしたと記憶しています。「利用者の負担が少ない」、「負担をかけない」のような言葉を考えたと思うのですが。それから、答申書の中で水道ビジョンと料金についての項目が別れていますが、料金に係る部分については、こちらを見てくださいという位置づけなのですか。料金の事は、別枠で書いているのでしょうか、ビジョンの中にも料金については何かしら加えないといけないのでは。
- 委員 「安心・安全」となっているのを「安心・安全・低廉」とすれば良いのかもしれないですね。
- 事務局 ビジョンの中で基本方針を議論した際に、「低廉化」という文言について、今回と同じような議論をしていただいております。その際は、「低廉化」という言葉ではなくて、「お客様の負担軽減に努めます」ということで基本方針を定めさせていただいておりますので、入れるとするならば、そのような文言を加えたいと思います。個人によっては、「低廉化」の度合いも違うと思いますので。
- 委員 ぜひそれは入れていただきたいです。
引越しをしてきた人から水道料金が高いと耳にします。「低廉」という言葉では無く、「負担軽減」などを入れていただいていた方がいいのでは。
- 会長 水道ビジョンについての2の中の国庫補助の有効利用や企業債の適正運用の順序を入れ替えた方がいいのではないのでしょうか。
- 委員 そうですね。国庫補助を目当てに事業を実施していくように聞こえますから。
- 会長 それから、3の水地域活動というのは水源地域という言葉の方がいいように思われます。
- 委員 水源涵養とかという言葉がよいのでは。
- 会長 水源地域を守るような表現で調整をお願いします。

- 委員 4の市民に広く公表しの部分は、公表だけでは無く、広報広聴に修正したほうがいいのでは。
- 会長 4と5を入れ替えて、4を締め言葉にしたほうがいいのでは。
- 委員 5の2行目、計画のあとに、「より」を入れた方が良くはないか。
- 会長 次のページの水道料金のあり方についてはいかがですか。
- 水道料金のあり方について、平均改定率はマイナス7%程度という言葉でよろしいでしょうか。
- 料金算定の期間は5年間で切らなければいけないのですか。
- 事務局 日本水道協会の算定要領の中では、料金改定、見直しは3年から5年というのがあります。
- 委員 今回は、料金算定期間を含めた10年間の財政収支を議論したので、その過程が分かるような表現と会長はおっしゃりたかったのではないですか。
- 事務局 その様な表現を入れた形で調整させていただきます。
- 委員 おわりのところの説明責任を十分に果たすだけでは無く、水道事業者としての社会的な責任を果たすような文言は無いですか。
- 説明責任とは、社会的責任とかコンプライアンスという意味があるので、ビジョンの中にも入れていたような気もするのですが。
- 委員 水道事業者としての責務を自覚し、なおかつ説明責任を十分果たすようなということで調整お願いします。
- 委員 おわりにの中で、基本料金を含めた二部料金体系のあり方について検討というところがありますが、今回の料金改定は料金の安い福津市に併せて、そこから値下げを提案しているので、ここでは言わなくてよいのではないですか。
- 事務局 現在は、二部料金体系になっていますが、一部料金制も今後は検討して下さいという意味合いです。
- 委員 この部分は無い方がよいのでは。
- 両市で料金体系が違うことについて、今回、審議会の中で協議し、安くて体系が簡単な福津地域に合わせ更に値下げする。二部料金体系のあり方については、次回の料金改定時に検討して頂ければよいのではないのでしょうか。
- 事務局 分りました。この部分は削除させていただきます。
- 委員 文章については、「である。調」か「ですます。調」いずれかに統一していただきたい。
- 委員 水道料金のあり方についての6行目にコスト縮減とありますが、削減するのが難しいので縮減という言葉になっていると思います。
- ここは削除にしてもよいと思いますが。

委員 答申書は、ビジョンと違うので削減でいいでしょう。

会長 この（答申書の）文章は、水道ビジョンの冊子の中に入るのですか。

委員 入りませんよね。組合長に渡すだけですよね。

事務局 水道ビジョンの中に入れる、入れないは団体によって異なります。それも事務局の方で調整させてください。

会長 審議会の中で市民の代表が関わり議論したのですから、冊子の中に入れていただいた方が、責任の所在もはっきりするのではないかと思います。

事務局 仮にビジョンの中に答申書を入れるなら、委員の名簿も入れることになるかと思いますがご了解いただけますか。

委員 この委員に選ばれたということは、公的責任があるでしょうから名前は入れないと。それはやむを得ないと思いますよ。

事務局 では、答申書に委員の名前を入れることについては、ご理解いただいたということでしょうか。

答申書の内容につきましては、事務局の方で精査させていただきます。精査した内容は委員の方々にお送りいたします。それをまとめ最終的には、会長・副会長に確認していただき、よければ答申書ということで提出する予定としております。

会長 それでは、答申ができる状態になったということですね。

では、今後、どのようなことをすれば良いのかここで決めたいと思います。

事務局 答申書の提出は8月末でお願いしておりました。8月末に審議会を開催し、組合長に渡せる状態にしたいと考えております。

組合長との日程調整がまだ出来ておりませんが、出来ましたら、8月22日の週で日程調整を行い、後日、委員のみなさまには連絡したいと思います。

その週で都合のつかない方はいらっしゃいますか。

委員 24日は予定が入っております。

委員 26日の金曜日は外していただきたい。

事務局 それでは、次回の審議会は、8月22日、23日、25日で日程調整させていただきます。よろしいでしょうか。

日程が決まり次第、委員のみなさまにはご連絡差し上げます。

事務局 最後になりますが、お配りしましたビジョンの第4章以降につきましては、昨年度から審議会の中で協議していただいておりますので、大きな修正は無いのではと思っております。第1章から第3章までにつきましては、背景、現況の課題の部分になりますので、事務局で作成しております。

48ページの第7章は、本日の審議会での事務局案を参考にし、それを基に財政収支の見通しを作成いたします。それから、写真、表などのレイアウトにつきましては多少修正があるかもしれません。お配りしましたビジョンにつきましては、再度確認していただき、ご意見、修正等ありましたら、7月15日の金曜日を目途に事務局までご連絡ください。

会長 他に意見が無いようでしたら本日の会議は終了します。